

# 皆さん準備は万全ですか？ 風水害から身を守るために

近年、大雨や暴風雨などにより日本各地で大きな被害が発生しています。昨年7月には町内でも、線状降水帯による豪雨で河川が氾濫し、未曾有の被害が発生しました。

雨が多くなる時期を前に、発災時の対応などについて改めて確認し、いつ災害が起きても慌てることがないように、普段から備えましょう。

## 1 身のまわりの備えを確認しましょう

### いざというとき、避難するための備え

- ハザードマップで災害危険箇所や避難情報を確認
- テレビやインターネットで気象・防災情報を確認
- 避難場所や避難経路を実際に歩いてみる
- 外への避難と2階以上への避難のどちらがよいかを考えておく



### 大雨のとき、被害を軽減するための備え

#### 家の外

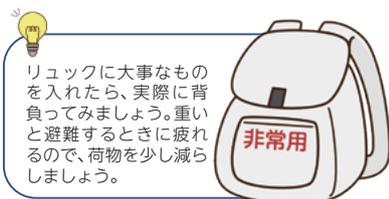
- 窓や雨戸はしっかりと閉めてカギをかける
- 側溝や排水溝は落ち葉などの堆積物を取り除いて水はけをよくしておく
- 風で飛ばされたり、落下しそうな物は、屋内など安全な場所に移動する

#### 家の中

- 非常持ち出し品の用意
- 窓に飛散防止フィルムなどを貼ったり、万一の飛来物に備えてカーテンやブラインドを下ろしておく
- スマホ、パソコンを充電しておく

### 非常時の持ち出し品リスト（一例）

家族構成に合わせて非常持ち出し品を必要最小限にまとめ、目に付きやすいところに置いておきましょう。また、ときどき中身を点検して、使用期限などを確認しましょう。



リュックに大事なものを入れたら、実際に背負ってみましょう。重いと避難するときに疲れるので、荷物を少し減らしましょう。

#### 貴重品

- 現金（小銭）、預金通帳、カード
- 免許証、保険証、印鑑



#### 救急・安全対策

- 救急セット、常備薬
- マスク、体温計、消毒液
- ヘルメット、防災ずきん
- 眼鏡・コンタクトレンズ



#### 水・食料品

- 飲料水
- 缶詰、レトルト食品など
- 粉ミルク、哺乳びん
- 紙皿、紙コップ



#### 日用品

- 着替え
- 携帯ラジオ、懐中電灯
- モバイルバッテリー
- 手袋（軍手）、スリッパ
- タオル、ティッシュ
- 紙おむつ、生理用品
- 洗顔用具



#### あると便利なもの

- ビニール袋、食品用ラップ
- 携帯用浄水器
- ナイフ、缶切り
- 雨具
- 携帯トイレ
- 避難所でリラックスできるもの  
例：本・ゲーム・おもちゃなど



### 在宅避難に備え ローリングストックを活用してみましょう

#### 食べ物や日用品を少し多めに購入、日常生活で消費

食料品や日用品は、最低3日分は備蓄しましょう。日頃から自宅で利用しているものを少し多めに備えることで、災害時に自宅で当面の間、生活することが可能になります。



### 大切なペットのためにも備えを

突然の災害発生時、大切なペットの安全と健康を守る対策は万全ですか。

飼い主の責務として、日頃から万が一に備えましょう。



例えば…

- ・健康管理（ワクチン接種や寄生虫の駆除など）
- ・飼い主の明示（首輪、マイクロチップなど）
- ・ペット用避難用具（フード、水、トイレシートなど）



※詳細はこちら▶

## 2 ハザードマップを確認しましょう

洪水や土砂災害、地震などに係る災害危険箇所をハザードマップとして地図化しています。

避難行動を考えるために必要な防災情報や役立つ情報なども掲載しています。いざというときに適切な行動をとれるよう、普段から家族で避難場所や避難経路について話し合みましょう。



※詳細はこちら▲

## 3 避難場所や避難経路を確認しておきましょう

- ・学校や公民館など、避難場所として指定されている場所への避難経路を確認しておく。
- ・普段から家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておく。
- ・高齢者や障害者、妊産婦、乳幼児などで、避難に時間がかかる場合は、警戒レベル3「高齢者等避難」で避難する。警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、危険な場所からは全員避難が原則です。
- ・避難するときには、持ち物を最小限にして、両手が使えようようにしておく。

## 4 防災情報を確認しましょう

災害が発生しても適切な行動がとれるように、正しい情報を入手しましょう。

町メール配信サービス	防災情報や火災、消防情報、防犯情報や生活情報などを、携帯電話などのメールで配信します。		町公式LINE	防災情報をLINEでも配信しています。	
石川県防災ポータル	各市町での最新の気象情報や災害情報などが確認できます。		石川県河川総合情報システム	県内の雨量や河川の水位などの観測情報、防災情報が確認できます。	
石川県土砂災害情報システム「SABOアイ」	最新の雨量情報や土砂災害危険度が確認できます。		気象庁キキクル（危険度分布）	土砂災害、浸水害、洪水災害の危険度を確認することができます。	

## 5 避難情報を確認しましょう

ご自身やご家族の方に避難に時間がかかる方がいるか確認しましょう。避難に時間を要する方がいる場合、警戒レベル3「高齢者等避難」で避難しましょう。警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、危険な場所からは全員避難が原則です。

警戒レベル	状況	皆さんがとるべき行動	避難情報など
5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~~			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自ら避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

### 適切な避難行動をとりましょう

気象情報や避難情報を基に、自分の身に危険が迫る前に周りの状況に応じて適切に行動しましょう。

危険な河川沿いや崖沿いを避け、安全な避難経路を把握しておくことも重要です。また、避難情報が発令されていなくても、身の危険を感じた場合は、速やかに避難を開始しましょう。

#### 指定避難場所への立退き避難



自ら携行するもの  
・マスク  
・消毒液  
・体温計  
・スリッパなど

#### 安全なホテル・旅館への立退き避難



通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。

#### 安全な親戚・知人宅への立退き避難



普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

普段からどう行動するか決めておきましょう

#### 屋内安全確保

2層なら安全！今夜はみんな2層で寝よう！

自宅にいても大丈夫かを確認する必要があります。

-----想定最大浸水深

※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。

